

2014年10月22日 初版

2014年10月28日 改訂

お客様各位

株式会社 iJTB

### 暗号化通信プロトコル「SSL3.0」の脆弱性対応について

平素は、JTB ホームページに格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

暗号化通信のプロトコル Secure Socket Layer version3.0(SSL3.0) において、深刻な脆弱性があると報道されております。セキュリティ保護を踏まえ、当社サイトは、10月23日(木)早朝よりSSL3.0による通信を無効化いたします。

最新のブラウザの初期設定では、後継規格の TLS に対応しているため、特に影響はございませんが、古いバージョンや設定を変更しているブラウザでは、暗号化通信がご利用いただけなくなる可能性があります。当サイトに接続できなくなった場合は、以下の設定方法を参考に、ブラウザの設定変更をお願いいたします。

○Internet Explorer

「インターネットオプション」のセキュリティ設定から「TLS1.0 を利用する」(TLS1.1、1.2 がある場合は同様に)にチェックを入れてください。

○Google Chrome

詳細設定の「プロキシ設定の変更」からインターネットのプロパティ画面を呼び出し、セキュリティ設定の「TLS1.0 を利用する」(TLS1.1、1.2 がある場合は同様に)にチェックを入れてください。

○Firefox

オプション環境設定の暗号化設定から「TLS1.0 を利用する」(TLS1.1、1.2 がある場合は同様に)にチェックを入れてください。オプション環境設定に暗号化設定が無い場合には対応は不要です。

○Safari

設定の必要はありません。

なお、一部の携帯電話(フィーチャーフォン)からはセキュリティ上の問題でアクセスできなくなる場合がございます。機種ごとの対応詳細につきましては恐れ入りますが各携帯電話事業者へご確認ください(2014年10月28日 追記)。

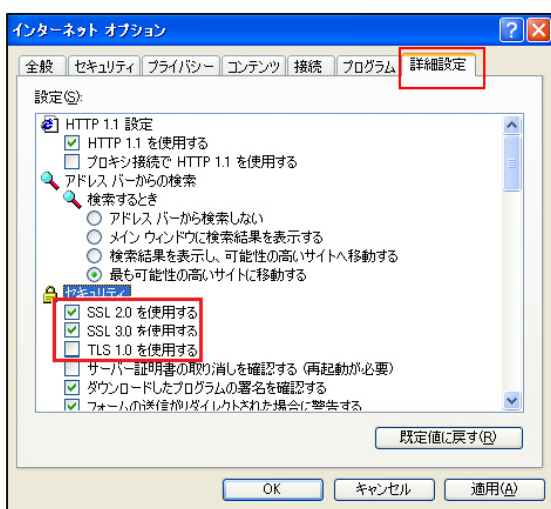
【対応手順について】(Internet Explorer 6 版)

1. Internet Explorer を起動します。

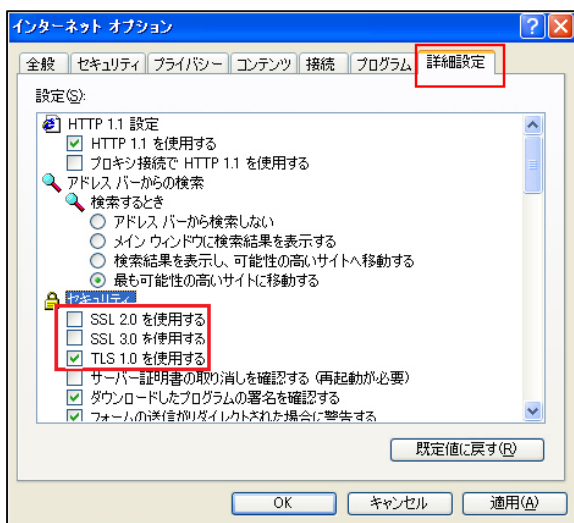
ブラウザの「ツール」メニューから「インターネットオプション」を選択します。



2. 詳細設定タブを選択します。



3. 設定のセキュリティ部分で「SSL2.0 を使用する」、「SSL3.0 を使用する」のチェックを外します。次に「TLS1.0 を使用する」にチェックを入れます。



4. 設定変更後に、適用ボタンを押してその後 OK ボタンを押します。
5. Internet Explorer で開いている WEB 画面を一度全て閉じます。

**【JTB ホームページの推奨環境について】**

本事象は、主に Internet Explorer 6 以前のバージョンで発生いたします。  
これらのバージョンはマイクロソフト社のサポートが終了した製品ですので  
[推奨環境](#)へのアップグレードの検討をお願いいたします。

(Microsoft Internet Explorer の場合は、8、9、10、11)

以 上